

こら らぼ

Vol.3

平塚市の事業者の連携をクローズアップして
いく、このシリーズ

Vol.1で特集した、平塚の新名所「湘南平展望
レストランFlat(ふらっと)」とコラボしている
市内の「いつか珈琲屋さん」を特集します。店主
の加藤さんに、平塚産農産物PRキャラクターで
ある「ベジ太」がインタビューしてきました！



加藤日出夫(かとう ひでお):趣味はパン屋巡り、クラシックコンサート鑑賞。出店できる店舗を探しているときに偶然、現在の場所を見つけ、オープンした。コーヒーの焙煎等の技術を競う全国大会にも出場していて、全国8位になった経験がある。



ベジ太 こんにちは、ベジ太です。

「いつか珈琲屋」さんの名前の由来、オープンしたきっかけはなんですか？

加藤 前職はプラントエンジニアをしていました。もともとからコーヒーを飲むことが好きで、出張時に現地の珈琲

屋を巡っていました。全国約200店舗ぐらい巡りました。いつか珈琲屋を始めたいと思っていたのが、名前の由来です。当初は前職と掛け持ちで土日だけ珈琲店をやっていましたが、「自分ならもっと美味しいコーヒーを提供できる」「美味しいコーヒーをお客様に提供したい」という思いから、前職を退職して、珈琲屋に専念しました。

ベジ太 いつか珈琲屋さんのおすすめメニューはなんですか？またお店のこだわりを教えてください。



加藤 お客様の嗜好にあった商品を提供したいと思っているので、おすすめメニューは全てです。また、こだわりは、豆の品質の良さと顧客目線です。いい豆を見極めるため、海外視察に行くこともあります。また、どうしたらお客様に喜んでもらえるかを常に追求し、何か新しいことをすること

で、コーヒーはおいしくなるのか、お客様は喜ぶのかと顧客目線で考えています。

ベジ太 Flatさんとコラボするキッカケはなんですか？



加藤 コラボのキッカケは逸品研究会です。Flatさんから「和食に合うコーヒーを提供してほしい」と言われたのが始まりです。現在は、アイスコーヒー用、ホットコーヒー用、カプチーノ用の3種類のコーヒー豆をFlatさんに提供してい

ます。

ベジ太 Flatさんとコラボしてどういったメリットが生まれましたか。

加藤 Flatさんと客層が似ていて、自店舗の客層を再認識できたのが一番のメリットでした。また、お互いのお客様への周知を通じてどちらの店舗にも来てくれるようになったことやコラボを通じてアドバイスし合える関係になったことも大きなメリットだと思います。



ベジ太 今後店舗をどう向上させていきたいですか？

加藤 コーヒーを提供するだけではなく、コーヒーについて勉強したい人向けのイベントを行いたいです。多くの人にコーヒーに興味を持ってもらいたいですね。また、神奈川県内の珈琲屋を集めて平塚でコーヒーフェスティバルを開催したいとも思っています。

ベジ太 色々なお話しありがとうございました！僕もコーヒーが飲みたくなってきたなあ！ 今後お店にお邪魔します！





いつか珈琲屋 店舗情報

住所：〒254-0903

平塚市河内320-3

電話：0463-37-3477

営業時間：10:00～19:00

定休日：火

夏休み・冬休みがあります。(詳しくはお店にお問い合わせください。)

駐車場：2台

Facebook: https://www.facebook.com/いつか珈琲屋-193286177409992/info/?entry_point=page_nav_about_item&tab=page_info

こららほ事務局

産業振興課

〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 本館5階

直通電話番号:0463-21-9758

ファクス番号:0463-21-9759